



Conductor: Makoto Hoshino

星野 誠

指揮を佐藤功太郎、三石精一に、作曲を糺場富美子、池野成、伊福部昭、野田暉行に、ピアノを宮原節子、佐藤ルリの各氏に師事。東京音楽大学大学院作曲科、東京芸術大学大学院作曲科、東京芸術大学大学院指揮科修士課程修了。
 Doctor of Christian Music, Bernadean University(USA)。
 東京芸術劇場大ホールにて日本フィルハーモニー交響楽団を指揮し好評を博す。同コンサートをCDに収録。同ホールにて東京フィルハーモニー交響楽団を指揮。日本女子大学オーケストラ等、大学オーケストラを指揮。MESSIAHをはじめとする宗教音楽、また、オペラではMozart THE MARRIAGE OF FIGARO (Le Nozze di Figaro)、Pietro Mascagni CAVALLERIA RUSTICANA等を指揮。1992年より教会音楽に専念。近年では、恵まれない国の子供たちへの支援や音楽指導にも力を注ぎ、ヨーロッパではウィーン楽友協会ホール公演、また韓国をはじめとするアジア全域、アメリカではN.Yカーネギーホールで公演を成功させるなど日本のみならず世界で活躍。根津合唱団指揮者。
 東京シモンフィルハーモニーオーケストラ、東京シモンコーラス、ソウルシモンコーラス音楽監督・常任指揮者、韓国 Well-watered Gardenジュニアオーケストラ、東京アマデウスジュニアオーケストラ、NPO法人ワールドユースオーケストラ協会音楽監督・常任指揮者。日本クリスチャン音楽大学学長。



Soprano: Youmi Kim

キム・ユミ

イエウォン学校、ソウル芸術高校、ソウル大学声楽科学士卒業。フランス・パリ国立高等音楽院(CNSMDP)修士、演奏博士課程卒業。フランス・パリ市立音楽院(CRR DE PARIS)、フランス・マルメゾン市立音楽院(CRR DE MALMAISON)最高演奏者課程卒業。
 LEOPOLD BELLANレオポルドベラン国際コンクール、BEZIEERSベジエ国際コンクール、ROBERT MASSARDロベルマサル国際コンクール、梨花交響コンクール、ドイツ歌曲コンクール、シン・ヨンオク声楽コンクール入賞。
 統宮国際音楽祭、フランスCAP FERRET国際音楽フェスティバル、フランスMESSIAEN国際音楽フェスティバル、スペインFRINGE国際音楽フェスティバルなどに招待された独唱会及び演奏。仁川市響、原州市響、高敞市響、大邱市響、ニューソウルフィルハーモニーオーケストラ、釜山ソロイスツァンサンブル、アンサンブルユニゾン協演。
 オペラ「ロミオとジュリエット」のJULIETTE、「ファウスト」のMARGUERITE、「愛の妙薬」のアディナ、「フィガロの結婚」のSUSANNA、「コジバントウテ」のDESPINA、「カルメン」のMICHAELA、「李仲燮(イ・ジュンソプ)」のナムドク夫人など、国立オペラ団とソウル市オペラ団の作品をはじめとする様々なオペラの主役を演じた。
 現在、ソウル大学校、漢陽大学校、嘉泉大学校、ソウル芸術高校、ソンファ芸術高校、ソンファ芸術中学校、イエウォン学校で講義を行っている。



Alto: Manami Maejima

前島 真奈美

長野県小諸高等学校 音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部声楽専攻卒業。新国立劇場オペラ研修所24期生修了。研修所公演にてG.ブッチーニ《ジャンニ・スキッキ》チェスカ役、W.A.モーツァルト《ドン・ジョヴァンニ》ドンナ・エルヴィーラ役、《コジ・ファン・トゥッテ》ドラベツラ役、G.メノッティ《領事》母親役を演じる。また、ヘンデル《メサイア》、J.S.バッハ《口短調ミサ》、W.A.モーツァルト《戴冠ミサ》、W.A.モーツァルト《レクイエム》、L.V.ベートーベン《第九》等のアルトソリストを務める。



Tenor: Lee Johan

イ・ヨハン

ソウル大学・音楽大学声楽科卒業。イタリアFROSINONE "L.REFICE" 国立音楽院首席卒業。イタリア"CARLO BERGONZI" アカデミー卒業。
 第8回"GIUSEPPE DI STEFANO" 国際声楽コンクール"優勝。
 "TORNEO INTERNAZIONALE DI MUSICA" 国際コンクール入賞。イタリア"TEN TENORS CONCERT" 第1回 GIUSEPPE DI STEFANO 追悼音楽会参加。
 STEFANO ROMANI 指揮で VENETO フィルハーモニーと共演。(ITALY TREVISO 市PIAZZA GIUSEPPE DI STEFANO)幕張メッセにて東京フィルハーモニーと「アジアの3大テノール」公演。
 現在多数のオペ(HITROVATORE,RIGOLETTO, MADAMA BUTTERFLY,TOSCA 等)及びソロ演奏等ヨーロッパ東側諸国の劇場にてオーケストラと共演する等、THE MUSIC 所属の専門演奏家として活動中。
 2015年5月 サントリーホール「メサイア」テノールソリスト出演。
 2017年3月 ニューヨーク・カーネギーホールHOPE & LOVEコンサートに出演。



Bass: Kyu Wan Han

ギョウォン・ハン

ソウル出身。マンハッタン音楽院で学士号、修士号を取得。ベルヴェデーレ国際音楽コンクール、マリオ・ランツァ・コンクール、オラトリオ協会コンクールなど多くの受賞歴を持つ。サンフランシスコ・オペラのアドラー・フェローシッププログラムに選ばれ、1999年サンフランシスコ歌劇場『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、マゼット役でオペラデビュー。以降、ボルドー歌劇場、韓国国立オペラ、オペラ・アイダホなど世界各地で幅広く活躍。日本では佐渡裕指揮・兵庫芸術センター管弦楽団、アルミンク指揮・新日本フィルハーモニー交響楽団、広上淳一指揮・京都市交響楽団、現田茂夫指揮・札幌交響楽団等と共演を重ねている。2004年シーズンより佐渡裕総監督のもと毎年12月に大城ホールで開催される「サントリー1万人の第九」コンサートにソリストとして、13年間出演している。韓国では国営放送の大河ドラマ「大王世宗」の主題歌や「開かれた音楽会」などに度々出演し、絶大な人気を博している。エイベックス・クラシックよりCD「QUESTO AMOR~この愛を」をリリース。



Baile Flamenco: Shiho Kitahara

北原 志穂

1992年 小島章司氏に師事。同氏の数々の公演に群舞、ソロ出演。2001年 渡西。ファミリア・ファルーコに師事。2005年 帰国。他ジャンルのアーティストとも国内外で共演。2008年 スペイン・サラゴサ国際万国博覧会「小松原庸子スペイン舞踊団公演」出演。2010年 韓国ソウル「金星宮公演」ゲスト出演。2017年 「星野誠指揮シモンオーケストラNYカーネギーホール公演」ゲスト出演。2018年 タブラオ・ガルロチ主催スペシャル・ライブにてエル・パルージョと6年振りの共演。現在東京、埼玉にてクラス開講、後進の指導にも力を入れている。〈主な受賞歴〉1996年 日本フラメンコ協会「新人奨励賞」最年少受賞。98年、99年同賞受賞。2005年 「韓国文化交流協会感謝賞、新聞社賞、国会議員賞」他受賞。2006年 現代舞踊協会「河上鈴子スペイン舞踊新人賞」受賞。2007年 「第4回CAF フラメンコ・コンクール」優勝。

”息のあるものはこそって主を賛美せよ。ハレルヤ。“ 《詩篇150:6》
 東京シモンコーラスは、最も美しい賛美をもって神様に栄光を捧げ、日本と世界の文化交流に率先し、日本及び世界の宣教を行い、全世界の恵まれない子供たちに仕えるため1992年創団されました。心からの賛美は多くの人々の励み励ましとなり、聴く側・歌う側共に国境・民族を超えて心の交流がなされています。「東日本大震災被災者のためのコンサート」「仮設住宅訪問交流会」「老人ホーム慰問コンサート」「上野ホームレスの人々への賛美活動」など奉仕をしまりました。団員一人ひとりがイエスの弟子となり、祈りを持って尊い使命の全うを願いつつ研鑽を積み歩みます。皆様のお祈りとご支援の程よろしくお願い致します。